

新規に Wi-Fi ルーターを使う場合

ご確認ください

プロバイダーの提供する回線に接続できなかった場合、下記情報が必要となりますので、あらかじめ確認してください。

■ **プロバイダーから提供された書類を準備してください**

ご利用のインターネットサービスによっては、ユーザー名、パスワードなどを設定する必要があります。プロバイダーから提供された書類がお手元にあるからあらかじめ確認してください。

■ **書類の契約内容をご確認ください**

どのような契約をしているかを設定時に選択が必要場合があります。プロバイダーとの契約内容の書類に下記のようなキーワードがあるか確認してください。

○PPPoE ○DHCP ○v6プラス ○IPv6オプション
○transix ○クロスパス ○OCNバーチャルコネクト

・IPv6(IPoE/IPv4 over IPv6) 対応確認については、下記 URL を確認してください。
https://www.buffalo.jp/support/other/network-ipv6.html

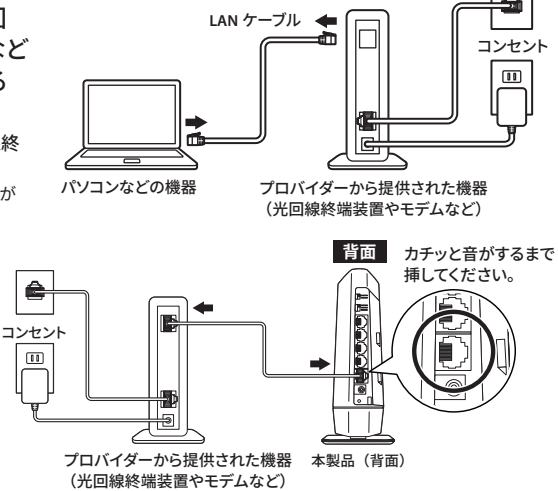
・書類が見つからない場合、契約内容が分からない場合は、**プロバイダーのお問い合わせ窓口**に確認してください。

1 本製品を設置・配線する

1 **プロバイダーから提供された機器（光回線終端装置やモデムなど）の電源を OFF にします。**
お使いの回線によっては、30 分以上電源を切らないと、本製品経由でインターネットに接続できない場合があります。

2 **プロバイダーから提供された機器（光回線終端装置やモデムなど）にパソコンなどの機器が LAN ケーブルでつながっている場合は、LAN ケーブルを取り外します。**
その後、プロバイダーから提供された機器（光回線終端装置やモデムなど）の電源を入れます。
機器の電源を入れる順番を誤ると正しく接続できないことがあります。

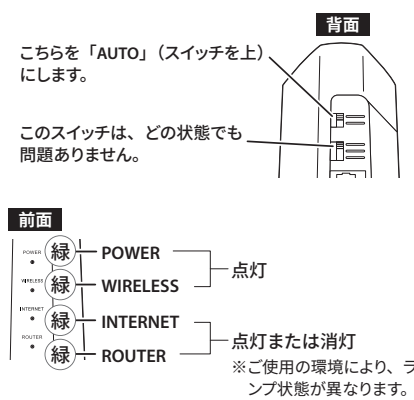
3 **プロバイダーから提供された機器（光回線終端装置やモデムなど）と本製品背面の INTERNET 端子を LAN ケーブルで接続します。**



4 **本製品背面の AUTO/MANUAL スイッチが「AUTO」になっていることを確認します。**

5 **AC アダプターを本製品とコンセントに接続します（電源が自動で ON になります）。**
電源が入らない場合は、AC アダプターが正しく接続されているかを確認してください。

6 **AC アダプターを接続してから約 1 分後、本製品前面のランプの状態を確認します。**



続いてスマートフォン・タブレットやパソコンを本製品に接続します。

スマートフォン・タブレットを接続する場合は下記の **2-A**へ、パソコンを接続する場合は右上の **2-B**へ進んでください。

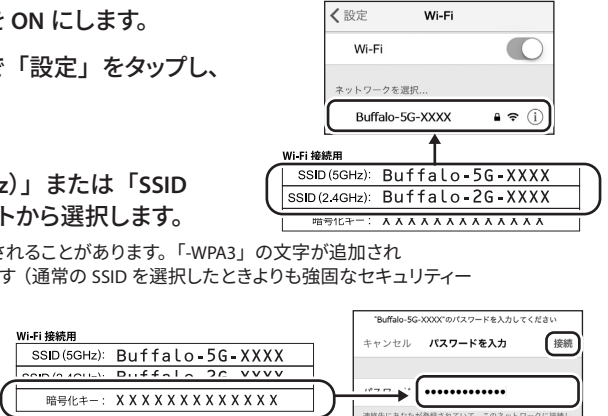
2-A スマートフォン・タブレットを本製品に接続する

接続方法には、下記の 2 つがあります。いずれかの方法で接続してください。

- ・暗号化キーを入力する方法
- ・専用アプリで QR コードを読み取る方法

暗号化キーを入力する方法

- 1 スマートフォンやタブレットの電源を ON にします。
- 2 スマートフォンやタブレットの画面で「設定」をタップし、設定画面を表示します。
- 3 「Wi-Fi」をタップします。
- 4 セットアップカードの「SSID (5GHz)」または「SSID (2.4GHz)」に記載の接続先をリストから選択します。



※Android 端末で「Wi-Fi ネットワークにログイン」などの通知が表示された場合は、通知をタップして右記の「インターネットに接続できるか確認する」へ進んでください。
※通知が消えてしまった場合は、画面上端を下方向にスワイプすると確認できます。

5 「暗号化キー」を入力し、[接続] をタップします。



6 **接続できたことを確認します。**
iOS の場合は、✓が表示された後、しばらくして画面上部に 接続マークが表示されることを確認します。
Android の場合は、「接続済み」と表示されることを確認します。

※Android 端末で「Wi-Fi ネットワークにログイン」などの通知が表示された場合は、通知をタップして右記の「インターネットに接続できるか確認する」へ進んでください。
※通知が消えてしまった場合は、画面上端を下方向にスワイプすると確認できます。

右記の **3**へ進んでください。

専用アプリで QR コードを読み取る方法

- 1 App Store または Google Play で「QRsetup」を検索してインストールします。
- 2 「QRsetup」をタップし、QR コードの読み取り画面を表示します。
※カメラや位置情報へのアクセス許可を求める画面が表示された場合は、許可してください。
- 3 セットアップカードに記載されている「QRsetup」の QR コードをスマートフォンで読み取ります。
- 4 以降は画面の指示に従って設定を進めます。
※設定中に「パスワードを入力」画面が表示された場合は、お客様がスマートフォンやタブレットに設定しているパスワードを入力してください。
- 5 完了画面が表示されます。

右記の **3**へ進んでください。

2-B パソコンを本製品に接続する

接続方法には、下記の 2 つがあります。いずれかの方法で接続してください。

- ・Wi-Fi で接続する方法
- ・有線（LAN ケーブル）で接続する方法（LAN 端子のあるパソコンに限りです）

Wi-Fi で接続する方法

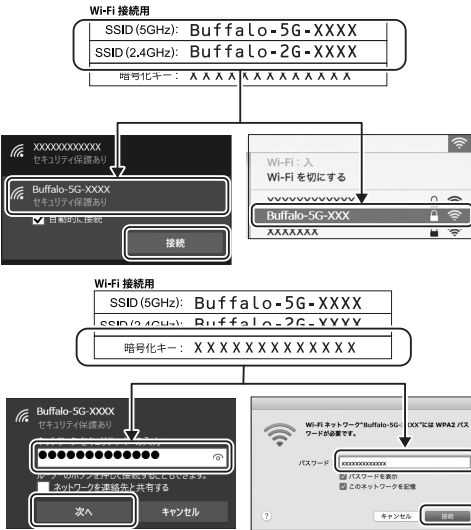
- 1 **パソコンの電源を ON にします。**
- 2 **Windows の場合は、タスクトレイのいずれかのアイコン（ ）をクリックします。**
Windows 11 の場合は、表示された画面で をクリックします。
Windows 8.1 の場合は、デスクトップ画面で操作してください。
Mac の場合は、画面上部のバーから、アイコン（ ）を選択します。

3 **セットアップカードの「SSID (5GHz)」または「SSID (2.4GHz)」に記載の接続先をリストから選択します。**

※SSID の末尾に「-WPA3」の文字が追加された SSID が表示されることがあります。「-WPA3」の文字が追加された SSID は、WPA3 対応の端末で接続することができます（通常の SSID を選択したときよりも強固なセキュリティでの接続ができます）。

4 **セットアップカードの「暗号化キー」に記載の文字を入力します。**

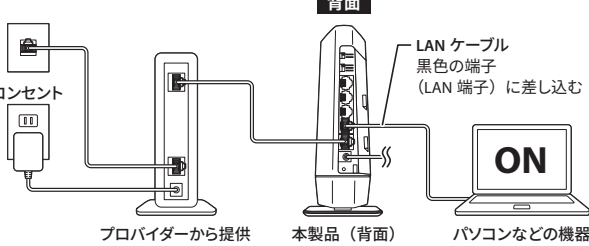
5 **Windows の場合は、手順③で選択した接続先に「接続済み」または「接続」と表示されることを確認します。**
Mac の場合は、画面上部のバーのアイコン（ ）が灰色から黒色になることを確認します。



下記の **3**へ進んでください。

有線（LAN ケーブル）で接続する方法

1 **本製品背面の LAN 端子とパソコンを LAN ケーブルでつなぎます。**

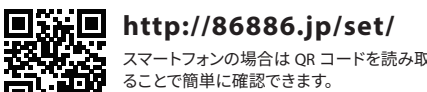


2 **パソコンの電源を ON にします。**

下記の **3**へ進んでください。

3 インターネットに接続できるか確認する

インターネットに接続できるかどうか、ブラウザに、右記 URL を入力し確認してください。



http://86886.jp/setup/
スマートフォンの場合は QR コードを読み取ることで簡単に確認できます。

「接続成功です！」画面が表示された場合

以上で設定は完了です。

「Internet 回線判別中」画面が表示された場合

- 1 [Internet 側の確認を行う] をタップ（クリック）します。
- 2 セットアップカードに記載されているユーザー名とパスワードを入力して、[ログイン] をタップ（クリック）します。
- 3 画面が切り替わるまでしばらくお待ちください。
判別には、時間がかかることがあります。完全に切り替わるまでしばらくお待ちください。

以降の手順は、「インターネット接続設定」画面が表示された場合とその他の画面が表示された場合で異なります。下記を参照して設定してください。

「インターネット接続設定」画面が表示された場合

プロバイダーから提供された書類を参照し、「回線種類」、「接続先ユーザー名（U）」、「接続先パスワード（P）」を設定し、[進む] をタップ（クリック）してください。
しばらくして画面に「接続成功です！」と表示されたら設定は完了です。

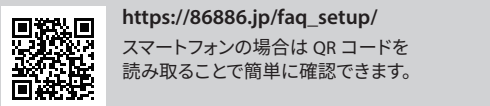
その他の画面が表示された場合

画面の指示に従って設定してください。

設定後、画面に「接続成功です！」と表示されたら設定は完了です。

インターネットに接続できないときは

- ・設定画面でエラーが発生した
 - ・設定画面が進まない/次の画面が表示されない
 - ・「接続完了」の画面が表示されない
 - ・何も画面が表示されず何をしてよいかわからない
- など、設定できないときは、右記 URL の FAQ を参照してください。



https://86886.jp/faq_setup/
スマートフォンの場合は QR コードを読み取ることで簡単に確認できます。

ご確認ください

- **本製品の設定をバックアップするには**
本製品は、スタート引越し機能に対応しています。スタート引越し機能で本製品の設定をサーバーにアップロードしておくことで、新しい Wi-Fi ルーターに交換したときでも、本製品の設定を引越すことができます。
設定方法については、 **2-A**引越しガイドを参照してください。
- **ネット育威ブロック 2 を使用するには**
本製品は、「ネット育威ブロック 2 ベージック」に対応しており、悪質サイトブロック・情報漏洩ブロックなどの機能を可以使用です。設定方法については、 **2-B**「ネット育威ブロック 2 を使用するには」を参照してください。

安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。
なお、本書には当社製品だけでなく、当社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。パソコンの故障 / トラブルや、いかなるデータの消失や破損または取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障 / トラブルは、当社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

■使用している表示と絵記号の意味

警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。
絵記号の意味	△ ○ ● の中や近くに具体的な指示事項が描かれています。
△	警告・注意を促す内容を示します。（例：△感電注意）
○	してはいけない事項（禁止事項）を示します。（例：○分解禁止）
●	しなければならない行為を示します。（例：●プラグをコンセントから抜く）

禁止	AC100V (50/60Hz) 以外のコンセントには、AC アダプターを差し込まないでください。 異なる電圧を使用すると、ショートしたり、発煙、火災の恐れがあります。
強制	AC アダプターは、コンセントに完全に差し込んでください。 差し込みが不完全のまま使用すると、ショートや発熱の原因になり、火災や感電の恐れがあります。
感電注意	本製品の分解・改造・修理を絶対に行わないでください。 火災、感電や故障の原因になります。また、本製品のシールやケースを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

禁止	AC アダプターを傷つけたり、加熱したりしないでください。火災や感電の原因になります。 ・AC アダプターのケーブルを壁や棚などの間にはさまんだり、重いものを上に乗せたりしないでください。 ・熱器具に近づけたり、加熱したりしないでください。 ・AC アダプターのケーブルを引っ張ったり、極端に折り曲げたりしないでください。 ・AC アダプターを接続したまま、機器を移動しないでください。 万一、AC アダプターが傷んだら、当社サポートセンターまたはお買い求めの販売店にご相談ください。
禁止	液体や異物などが本製品の内部に入ってしまったら、煙が出たり、異臭、異音が出たら、すぐにコンセントから AC アダプターを抜いてください。 そのまま使用を続けると、火災や感電の原因になります。当社サポートセンターまたはお買い求めの販売店にご相談ください。
強制	AC アダプターのホコリは定期的に取り除いてください。 AC アダプターとコンセントの間にホコリがたまると、発煙、発火の原因になります。

強制	AC アダプターは、必ず本製品付属のものをお使いください。 本製品付属以外の AC アダプターをご使用になると、電圧や端子の特性が異なることがあるため、発煙、発火の原因になります。
-----------	---

禁止	次の場所には設置しないでください。故障の原因になります。 ・強い磁界、静電気が発生する場所 ・温度、湿度が本製品の使用環境を超える場所 ・結露する場所 ・ホコリが多い場所
禁止	直射日光の当たる場所、熱気のかこる場所、暖房器具の近くには設置しないでください。 故障や変形の原因になります。
強制	本製品およびケーブル類は、小さなお子様の手が届かないように配置してください。 触っただけをする恐れがあります。

Wi-Fi（無線 LAN）製品使用時におけるセキュリティに関するご注意
Wi-Fi（無線 LAN）では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコンなどと Wi-Fi アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、通信内容を盗み見られる、不正に侵入されるなどの可能性があります。本製品は、セキュリティ設定を行った状態でお使いください。また、当社ホームページに掲載の「4 ユーザーマニュアルの「Wi-Fi（無線 LAN）製品ご使用時におけるセキュリティに関する注意」もあわせてお読みください。

※本製品は、GPLv2/LGPL の適用ソフトウェアを使用しており、これらのソフトウェアのソースコードの入手、変更、再配布の権利があることをお知らせします。オープンソースとしての性質上著作権による保証はなされておらず、本製品には保証書記載の条件により当社による保証がなされています。GPLv2 のライセンスについては、当社ホームページをご覧ください。変更済み GPL 対象モジュール、その配布方法については、GPL のライセンスについては、当社ホームページ（https://www.buffalo.jp/download/）をご覧ください。サポートセンターにご連絡ください。配布時発生する費用は、お客様のご負担となります。

本書について

- 本書の著作権は当社に帰属します。本書の一部または全部を当社に無断で転載、複製、改造などを行うことは禁じられています。
- 本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更されることがあり、現に購入された製品とは一部異なる場合があります。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災発熱対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるよう注意願います。
- 本製品は、日本国内での使用を前提に設計・製造されています。日本国外での使用における故障、不具合についての責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 当社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合には、保証しておりません。
- 本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、当社に故意または重大な過失があった場合に限り、本製品の購入代金と同額を上限と致します。
- 本製品に契約の不適合があった場合、無償にて当該契約不適合を補修し、または契約不適合のない同一製品または同等品と交換致しますが、当該契約不適合に基づく損害賠償の責任に負じません。
- 本書に記載された責任は、日本国内においてのみ有効です。

商標・登録商標

AirStation™、AOSS™は、株式会社パフファローの商標です。本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。本書では一部を除き、®、©などのマークは記載していません。

保証書	
この製品は厳密な検査に合格してお届けしたものです。お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合は、この保証書に記載された期間、条件のもとにおいて修理を致します。	
・修理は必ずこの保証書を添えてご依頼ください。 ・この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。	
株式会社 パフファロー	
本社 〒460-8315 名古屋市中区大須三丁目 30 番 20 号 赤門通ビル	
お名前	フリガナ
ご住所	〒 TEL: () -
製品型番	
保証期間	ご購入日より 1 年間
ご購入日 ※販売店様記入欄	年 月 日
※製品保証を受ける際はお買い上げ時のレシートまたは領収書が必要です。	

保証契約約款

この約款は、お客様が購入された当社製品について、保証契約に基づく修理に関する条件等を規定するものです。お客様が、この約款に規定された事項に同意頂ける場合は本保証契約を取り消すことができますが、その場合お客様は本保証契約に基づく修理を受けることができません。なお、この約款により、お客様の法律上の権利が制限されるものではありません。

- 第 1 条（定義）
- 1 この約款において、「保証書」とは、保証期間に製品が故障した場合に当社が修理を行うことを約した重要な証明書をいいます。
 - 2 この約款において、「故障」とは、お客様が正しい使用方法に基づいて製品を動作させた場合であっても、製品が正常に機能しない状態をいいます。
 - 3 この約款において、「無償修理」とは、製品が故障した場合、当社が無償で行う当該故障箇所の修理をいいます。
 - 4 この約款において、「無償保証」とは、この約款に規定された条件により、当社がお客様に対し無償修理をお約束することになります。
 - 5 この約款において、「有償修理」とは、製品が故障した場合であって、無償保証が適用できないとき、お客様から費用を頂戴して当社が行う当該故障箇所の修理をいいます。
 - 6 この約款において、「製品」とは、当社が販売に際して梱包されたもののうち、本体部分を行い、付属品および添付品などは含まれません。

第 2 条（無償保証）
製品が故障した場合、お客様は、保証書に記載された保証期間内に当社に対し修理を依頼することにより、無償保証の適用を受けることができます。但し、次の各号に掲げる場合は、保証期間内であっても無償保証の適用を受けることができません。

- (1) 修理をご依頼される前に、保証書をご提示頂けない場合。
- (2) ご提示頂いた保証書が、製品名および製品シリアル No. 等の重要事項が未記入または修正されていること等により、偽造または疑いのある場合、または製品が表示されるシリアル No. 等の重要事項が消去、削除、もしくは改ざんされている場合。
- (3) 販売店様が保証書にご購入日の証明をされていない場合、またはお客様のご購入日を確認できる書類（レシートなど）が添付されていない場合。
- (4) お客様が製品をお買い上げ頂いた後、お客様による運送または移動に際し、落下または衝撃等に起因して故障または破損したものである場合。
- (5) お客様における使用上の誤り、不当な改造もしくは修理、または、当社が指定するもの以外の機器との接続により故障または破損した場合。
- (6) 火災、地震、落雷、風水害、その他天変地変、または、異常電圧などの外部的要因により、故障または破損した場合。
- (7) 消耗部品が自然劣耗または自然劣化し、消耗部品を取り替える場合。
- (8) 各号に掲げる場合のほか、故障の原因が、お客様の使用方法にあると認められる場合。

第 3 条（修理）
この約款の規定による修理は、次の各号に規定する条件の下で実施します。

- (1) 製品の故障が疑われる場合、各製品添付の取扱説明書に記載の問い合わせ先へご連絡いただくか、同記載の当社サポートページにて修理をお申し込むください。その際、当社から製品の送付先をご案内いたします。ご送付時には宅配便など送付先が残る方法でご送付ください。郵送は固くお断り致します。また、送料は送料負担とさせていただきます。
- (2) 修理は、製品の分解または部品の交換もしくは補修により行います。但し、万一、修理が困難な場合は修理費用が製品価格を上回る場合には、保証対象の製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換するにより対応させていただきます。

第 4 条（有効期間）
この約款は、日本国内においてのみ有効です。また海外でのご使用につきましては、当社はいかなる保証もいたしません。

第 5 条（反社会的勢力の排除）
お客様が反社会的勢力（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（以下「暴対法」といふ）第 2 条第 2 号に定義される暴力団員、暴対法第 2 条第 6 号に定義される暴力団員、暴力団員でなくなった日から 5 年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会、社会運動組織、政治活動組織、政治活動関係者、暴力団関係者、暴力団関係者およびその他の暴力団員に準ずるもの）であることを証明した場合に、当社はかかる事由が生じた時点で即時に、何等の催告を要することなく、保証契約の全部または一部を解除できるものとします。

第 6 条（約款の変更）
当社は、当社所定の方法により、変更後の約款の効力発生日より 1 か月前までに、この約款を変更する旨および変更後の内容とご効力発生日をお客様に通知（当社ホームページ（https://www.buffalo.jp/）に掲載する方法を含みます。）することにより、この約款を変更できるものとします。お客様はそれらにおいて随時この約款を確認し、最新の約款をご承諾のうえご利用いただくものとします。

サポート情報	製品に関するよくある質問や、取扱説明書（マニュアル）を参照する際は、下記アドレスをブラウザのアドレスバー（URL 欄）に入力するか、QR コードを読み込みアクセスしてください。
サポートセンターへお問い合わせ先	サポートセンターへお問い合わせいただく際は、下記アドレスをブラウザのアドレスバー（URL 欄）に入力するか、QR コードを読み込みアクセスしてください。
ハローパフファロー 86886.jp (https://www 不要)	ハローパフファロー 86886.jp/TEL (https://www 不要)
当社へご提供の個人情報情報は次の目的のみに使用し、お客様の同意なく第三者への開示は致しません。 ・お問い合わせに関する連絡・製品向上のためのアンケート（サポートセンター） ・添付品の販売業務（商品販売窓口） ・製品選送経路確保状況の確認/見積/商品向上のための返送後の動作状況確認（修理センター）	QR コードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。 ※ We provide technical and customer support only for Japanese OS. We provide technical and customer support only in Japanese language. We provide technical and customer support only for Japan.